

～ 梅雨本番に備えて水防団と合同で川を巡視しました ～

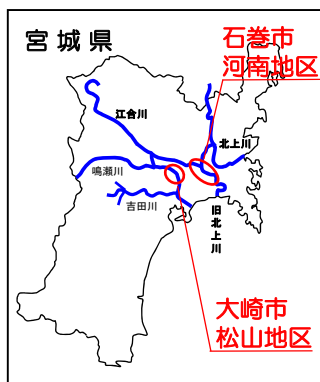
H29.6.7 6.9 平成29年度 合同巡視（河南・松山地区）を実施

北上川下流等
大規模氾濫時の
減災対策協議会
確かな避難
被害を防ぐ
鳴瀬川等大規模氾濫時の
逃がす・防ぐ・取り戻す
減災対策協議会



- 6月7日、石巻市河南地区、6月9日、大崎市松本地区において、水防団、石巻市、大崎市、宮後県と合同で重要水防箇所の合同巡視を実施しました。（参加者：河南地区16名、松本地区17名）
- 「北上川下流等及び鳴瀬川等大規模氾濫時の減災対策協議会」及び「カスリン・イオン台風から70年」の取組の一環として、本格的な大雨時期を前に、洪水時に危険になる箇所「重要水防箇所（※）」や工事箇所等を河川管理者と市・町・水防団が合同で巡視し、迅速な水防活動を行うために必要な情報を共有しました。
※「重要水防箇所」とは・・・「大きさ（高さ、幅）不足の堤防」「過去に法面が崩れた堤防」「漏水実績のある堤防」「過去3年以内に完成した堤防」など、洪水時に危険になることが予想され、重点的な巡視や点検が必要な箇所です。
- 参加者は、危険箇所の確認や水防資材の確認を行い、今後の水防活動に必要な情報の確認を行いました。

【位置図】



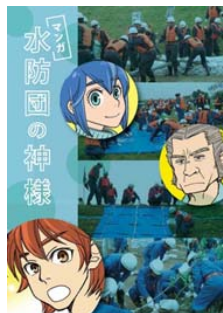
▲旧北上川右岸14.6k付近（鹿又）重点監視区間の巡視



▲旧北上川右岸22.1k付近（和淵）重要水防箇所の巡視



▲河南地区 意見交換会の様子



▲防災教育資料として作成した「マンガ 水防団の神様」※ 当日、参加者へ配布



▲鳴瀬川右岸22.7k付近「須摩谷水防倉庫」の巡視



▲鳴瀬川右岸27.5km（山王）重点監視区間の巡視



▲松山地区 意見交換会の様子